

平成29年度改定版 前橋市産業振興ビジョン  
各施策の進捗状況

# 平成29年度改定版前橋市産業振興ビジョン目標数値

## 戦略 1 既存産業の総合的・実効的支援

指標	ビジョン策定時	直近の状況 (R1.12)	目標数値
①各種支援による就労者数(ジョブセンター利用者の就労者数)	—	460人(H31.4~R1.12)	100人/年
②経済センサスデータによる市内事業所の廃業率(年換算)	7.7%(H24~H26)	7.4%(H28)	7.5%(H28~H31)
③製造業の粗付加価値額	1,844億円(H26)	1,935億円(H30)	2,000億円(H31)

## 戦略 2 新産業の創出・成長産業の育成

指標	ビジョン策定時	直近の状況 (R1.12)	目標数値
①新製品の開発支援件数(3年間)	23件(H27)	46件(H29~R1.12)	90件(H29~H31)
②各種支援によって製品化され、販売まで繋がったプロジェクト件数(3年間)	—	8件(H29~R1.12)	9件(H29~H31)

※①は新製品開発補助件数、②は制度融資・御用聞き等も含めた発売製品件数

## 戦略 3 前橋にマッチした企業誘致の促進

指標	ビジョン策定時	直近の状況 (R1.12)	目標数値
①産業適地への企業誘致件数	5件(H27)	11件(H29~R1.12)	10件(H29~H31)
②産業用地の確保	—	調整を進めている	新たに整備完了の状況

## 戦略 4 起業家の創出と人材育成

指標	ビジョン策定時	直近の状況 (R1.12)	目標数値	
①開業	(1)経済センサスによる市内事業所の開業率(年換算)	7.2%(H24~H26)	5.4%(H28)	10.0%(H28~H31)
	(2)開業融資制度の利用者数	52件/年(H25~H27)	40件/年	60件/年(H29~H31)
②廃業	(1)開業融資制度を利用した事業者の3年後の廃業率	7.4%(H27)	4.9%(H30)	5.6%(H31)
	(2)開業融資制度を利用した事業者の5年後の廃業率	7.7%(H27)	8.8%(H30)	7.0%(H31)

## ■ 女性活躍推進計画

指標	ビジョン策定時	直近の状況 (R1.12)	目標数値
①女性の有業率(生産年齢人口15~64歳)	67.1%(H24年度)	67.2%(H29年度)	70.6%(H31年度)
②女性の正規職員・従業員の割合	42.6%(H24年度)	43.3%(H29年度)	50.6%(H31年度)
③管理職職業従事者に占める女性の割合	8.3%(H24年度)	20.6%(H29年度)	13.9%(H31年度)

# 平成29年度改定版前橋市産業振興ビジョン進捗状況一覧

## ●全体の取組状況

		R1.12
A 概ね順調に進んでいる	・目標達成に向け、順調に推移している	62% ( 13施策)
B 少し遅れている	・目標達成に向け、取組方針の見直しや改善が求められる	38% ( 8施策)
C 遅れている	・目標達成に向かっていないため、指標や手段の再検討が必要である	0% ( 0施策)
合計		21施策

## 戦略 1 既存産業の総合的・実効的支援

No.	施策の方針	進捗状況
①	中小企業・小規模事業者の資金繰り支援施策の推進	A
②	中小企業・小規模事業者の人材育成支援施策の推進	A
③	中小企業・小規模事業者が新たな販路を開拓するための支援	A
④	事業所の経営の効率化に関する支援	A
⑤	事業所が必要な人材を獲得でき、市民が意欲を持ち市内で働ける施策推進	B
⑥	ものづくり労働者の技術および技能継承を円滑に進めていくための支援の推進	B

## 戦略 2 新産業の創出・成長産業の育成

No.	施策の方針	進捗状況
①	学術研究機関との連携促進による、新たな技術、ニーズの獲得支援の推進	B
②	先端産業や異業種間連携による、新たな価値を創造できる環境づくり	A
③	新たな技術、新たな製品の販路拡大に対する支援の推進	A
④	ヘルスケア産業と連携した新たな製品開発、技術開発支援の推進	B
⑤	基幹産業のビジネス展開支援と連携強化	B

## 戦略 3 前橋にマッチした企業誘致の促進

No.	施策の方針	進捗状況
①	自然災害が少ない優位性を活かした、首都圏にある企業等のバックアップ機能の誘致促進	B
②	充実した交通網を活かした物流拠点の誘致促進	A
③	豊富な水資源、農畜産物を活かした食料品製造業の誘致促進	A
④	市内企業が市内で事業を継続できるように、操業環境、事業の拡張性を確保	A
⑤	新たな産業用地の確保、居抜き物件の紹介等による進出企業ニーズへの対応	B

## 戦略 4 起業家の創出と人材育成

No.	施策の方針	進捗状況
①	起業に際しての創業資金の支援、手続きに関する情報提供、ノウハウの習得の支援	A
②	創業に係る支援者(市、金融機関、支援機関等)の有機的な連携	A
③	同業種間、異業種間の起業家の交流を促進、マッチング推進と経営能力の醸成支援	B

## ■ 女性活躍推進計画

No.	施策の方針	進捗状況
①	女性の職業生活における活躍を推進するための支援	A
②	仕事と家庭の両立のための環境の整備について	A

# 戦略1 既存産業の総合的・実効的支援の進捗状況

1 - ①		施策の方針				単位:千円
		中小企業・小規模事業者の資金繰り支援施策の推進				
各個別事業の実績	事業名		H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1)	小口資金	8,348,208(1,387件)	4,615,344( 878件)	3,384,911(745件)	2,605,765(540件)
	(2)	経営振興資金	600,856( 60件)	416,402( 51件)	314,255( 36件)	105,120(13件)
	(3)	経営安定資金	215,270( 13件)	143,500( 12件)	109,050( 9件)	21,750( 1件)
	(4)	経営力強化支援資金(H28新設)	—	15,190( 2件)	164,704( 20件)	121,945( 9件)
	(5)	短期サポート資金	2,152,803( 213件)	1,699,381( 190件)	1,519,760(155件)	842,680(82件)
	(6)	季節資金	6,545,080( 769件)	5,244,070( 623件)	4,117,030(503件)	2,602,560(328件)
	(7)	企業設備資金	148,900( 9件)	52,350( 5件)	96,830( 8件)	91,640(9件)
	(8)	小規模事業者訪問	46件	24件	42件	59件
	(9)	よろず相談体制の構築	—	—	—	—
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 低金利な状況下において、制度融資は、全般的に減少傾向ではあるものの、企業の資金繰り支援において、一定の成果を上げることができた。令和2年度における小口資金保証料全額補助については、経済団体等の要望を踏まえ、継続に向けて準備を進めている。			
		B 少し遅れている				
		C 遅れている				

1 - ②		施策の方針				
		中小企業・小規模事業者の人材育成支援施策の推進				
各個別事業の実績	事業名		H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1)	小規模事業者訪問(再掲)	46件	24件	42件	59件
	(2)	よろず相談体制の構築(再掲)	—	—	—	—
	(3)	人財スキルアップ補助金	59件	54件	49件	《1月申請受付》
	(4)	就職先の紹介(ジョブセンター)	—	2,187件	2,332件	1,425件
	(5)	就職定着支援(ジョブセンター)	—	2,181人	1,066人	739人
	(6)	中小企業大学校サテライト・ゼミ(H30新設)	—	—	15人	12人
	(7)					
	(8)					
	(9)					
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 従業員育成支援に加え、経営層向けセミナーを実施。ジョブセンターにおける一部の講座については、昨年に比べ参加人数が減少したものの、人材育成支援については、比較的順調に実施されている。今後、講座内容を見直し、従業員のスキルアップや職場定着に役立つ講座を検討し、充実化を図りながら、就職前後の丁寧なカウンセリングによる就職支援を継続する。			
		B 少し遅れている				
		C 遅れている				

1 - ③		施策の方針				
		中小企業・小規模事業者が新たな販路を開拓するための支援				
各個別事業の実績	事業名		H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1)	小規模事業者訪問(再掲)	46件	24件	42件	59件
	(2)	よろず相談体制の構築(再掲)	—	—	—	—
	(3)	企業ガイドブックの作成	—	113社	—	—
	(4)	国際見本市各種展示会等出展費補助金	30社	29社	36社	《1月申請受付》
	(5)	販路開拓支援補助金	—	2件	5件	<平成30年度をもって廃止>
	(6)					
	(7)					
	(8)					
	(9)					
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 平成29年度には、製造業を中心に、販路拡大を目的とした前橋市企業ガイドブックを作成した。また、市内企業の販路拡大を目的とした国際見本市各種展示会等出展費補助金では、展示会出展費にかかる補助を行っている。今後、事業の効果を検証したうえで、効果的な施策展開ができるようにJETROなどの支援機関と連携しながら、販路開拓に意欲的な市内企業を継続して支援していく。			
		B 少し遅れている				
		C 遅れている				

1 - ④

施策の方針		事業所の経営の効率化に関する支援				
各個別事業の実績	事業名	H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績	
	(1) 設備投資促進補助金(H30新設)	—	—	39件	33(うち小規模17件)件	
	(2) IT化推進補助金(H30新設)	—	—	60件	84(うち小規模69件)件	
	(3) 先端設備等導入計画(H30新設)	—	—	62件	69件	
	(4) 中小製造業等効率化設備導入補助金(A)	30件	28件	<平成29年度をもって廃止>		
	(5) 中小製造業等効率化設備導入補助金(B)	51件	28件	<平成29年度をもって廃止>		
	(6)					
	(7)					
	(8)					
	(9)					
各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する						
進捗状況と今後の方向性	○ A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 令和元年度の設備投資総額については、以下のとおり。 (1)設備投資促進補助金:243,033千円、(2)IT化推進補助金:81,571千円、(3)先端設備導入計画:2,774,763千円 なお、設備投資促進補助金については、事業者や経済団体等からの要望を受け、補正予算(700万円)を組み、10月10日より追加募集を行った。				
	B 少し遅れている					
	C 遅れている					

1 - ⑤

施策の方針		事業所が必要な人材を獲得でき、市民が意欲を持ち市内で働ける施策推進				
各個別事業の実績	事業名	H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績	
	(1) 前橋市障害者・ひとり親雇用奨励金	8件	8件	4件	10件	
	(2) 前橋市仕事・子育て両立支援奨励金	4件	10件	7件	5件	
	(3) 中小企業退職金共済制度等加入促進補助金	443件	421件	423件	《2月申請受付》	
	(4) UIJターン若者就職奨励金	14件	37件	34件	14件	
	(5) 企業主導型事業所内保育施設設置促進補助金	—	2件	3件	1件	
	(6) 企業ガイドブックの作成(再掲)	—	113社	—	—	
	(7) 若者・女性の就職支援(カウンセリング)	—	1,798人	1,798人	1,329人	
	(8) 若者・女性の就職支援セミナー	—	903人	1,049人	516人	
	(9) 若者・女性の企業とのマッチング	—	52人(企業見学)	54人(企業見学)	43人(企業見学)	
	(10) 若者・女性の企業へのインターンシップ	—	17人	22人	18人	
	(11) ミライバシ(H30新設)	—	—	来場者345人	来場者2,185人	
各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する						
進捗状況と今後の方向性	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 各補助金・奨励金については概ね前年度並みの交付件数で推移している。ジョブセンターにおけるカウンセリングは前年度並みの人数で推移しているが、セミナーは参加人数及びハローワーク事業の実施回数減少により人数が減少した。ミライバシは、初めて実施した平成30年度の課題点を明確化した上で実施手法を見直し、規模を拡大して実施した。一方で、事業所の人材不足については継続した課題であるため、今後も各施策の効果を見極めたうえで積極的に推進していく。				
	○ B 少し遅れている					
	C 遅れている					

※(1)~(5)企業への経営支援、産業人材の獲得・育成

※(7)~(10)ジョブセンターまえばしにおける若者や女性への就職支援・各種セミナー・企業とのマッチング

1 - ⑥

施策の方針		ものづくり労働者の技術および技能継承を円滑に進めていくための支援の推進				
各個別事業の実績	事業名	H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績	
	(1) 小規模事業者訪問(再掲)	46件	24件	42件	59件	
	(2) ジョブセンターまえばしの活用	—	20社	20社	6社	
	(3) 技術専門校との連携	6回	7回	8回	8回	
	(4) 人材スキルアップ補助金(再掲)	59件	54件	49件	《1月申請受付》	
	(5)					
	(6)					
	(7)					
	(8)					
	(9)					
各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する						
進捗状況と今後の方向性	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 技術継承課題等を抱える企業が、ジョブセンターを活用した人材確保ができるような体制を構築できていないが、産業技術専門校の在職者訓練や技能検定(国家検定)については、主催者と連携して周知を行っている。技能検定受験料の補助など、人材育成支援を継続し、引き続きものづくり労働者の積極的な技術の習得を促していく。				
	○ B 少し遅れている					
	C 遅れている					

## 戦略2 新産業の創出・成長産業の育成の進捗状況

2 - ①		単位:千円				
施策の方針		学術研究機関との連携促進による、新たな技術、ニーズの獲得支援の推進				
各個別事業の実績	事業名		H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1)	新製品・新技術開発補助金	1,287(2社)	977(1社)	1,759(4社)	1,978(4社)
	(2)	公募型共同研究開発補助金	26,736(15社)	—	—	—
	(3)	前橋市ぐんま新技術・新製品開発推進補助金	793(2社)	677(2社)	325(2社)	1,200(3社)
	(4)	長期対応型 新製品・新技術開発補助金	10,991(7社)	17,090(13社)	4,255(6社)	11,900(7社)
	(5)	共同研究推進補助金(H30新設)	—	—	731(2社)	750(2社)
	(6)					
	(7)					
	(8)					
	(9)					
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
		A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)			
	○	B 少し遅れている	制度の複雑化により、補助金を利用しづらい状況が続いていた。製品開発や技術開発にトライする契機となるよう、施策目的を損なわない範囲で利用条件を緩和し、あわせて各機関と連携した情報発信に取り組み、意欲的な市内企業を継続して支援していく。			
		C 遅れている				

2 - ②		単位:千円				
施策の方針		先端産業や異業種間連携による、新たな価値を創造できる環境づくり				
各個別事業の実績	事業名		H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1)	異業種連携・産学連携支援(団体補助)	2件	1件	1件	1件
	(2)	北関東産官学研究会賛助会費	10	10	10	10
	(3)	産学官金連携推進会議(前橋商工会議所 実施)	—	後援	共催	共催
	(4)					
	(5)					
	(6)					
	(7)					
	(8)					
	(9)					
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)			
		B 少し遅れている	企業連携によるイノベーションの機運を醸成することで、各企業の自発的な異業種連携・産学連携を後押しする。			
		C 遅れている				

※(1)~(2)ものづくり技術力を強化するための異業種連携・産学連携支援

2 - ③		単位:千円				
施策の方針		新たな技術、新たな製品の販路拡大に対する支援の推進				
各個別事業の実績	事業名		H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1)	企業ガイドブックの作成(再掲)	—	113社	—	—
	(2)	販路開拓支援補助金(再掲)	—	2件	5件	<平成30年度をもって廃止>
	(3)	御用聞き型企業訪問(再掲)	71社 188回	63社 205回	70社 188回	63社 166回
	(4)	新製品・新技術開発補助金(再掲)	1,287(2社)	977(1社)	1,759(4社)	1,978(4社)
	(5)	前橋市ぐんま新技術・新製品開発推進補助金(再掲)	793(2社)	677(2社)	325(2社)	1,200(3社)
	(6)	長期対応型 新製品・新技術開発補助金(再掲)	10,991(7社)	17,090(13社)	4,255(6社)	11,900(7社)
	(7)	共同研究推進補助金(再掲)	—	—	731(2社)	750(2社)
	(8)	高度ものづくり技術アドバイザー派遣事業	—	0件	1件	0件
	(9)					
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)			
		B 少し遅れている	彩の国ビジネスアリーナへの共同出展の他、国際見本市各種展示会等出展費補助事業により自主的な販路開拓を支援した。今後も業種ごと企業ごとの様々なニーズに寄り添える支援体制を維持する。			
		C 遅れている				

※(4)~(5)成長産業への進出支援

施策の方針		ヘルスケア産業と連携した新たな製品開発、技術開発支援の推進			
各個別事業の実績	事業名	H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1) 県と連携した施策展開(再掲 2-③-(5))	793(2社)	677(2社)	325(2社)	1,200(3社)
	(2) 異業種連携・産学連携支援(団体補助)(再掲)	2件	1件	1件	1件
	(3) 新製品・新技術開発補助金(再掲)	1,287(2社)	977(1社)	1,759(4社)	1,978(4社)
	(4) 長期対応型 新製品・新技術開発補助金(再掲)	10,991(7社)	17,090(13社)	4,255(6社)	11,900(7社)
	(5) 共同研究推進補助金(再掲)	—	—	731(2社)	750(2社)
	(6)				
	(7)				
	(8)				
	(9)				
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
		A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)		
	○	B 少し遅れている	各事業とも医療分野に関する事業も支援対象となっており、他分野と同等の支援体制があるが、ヘルスケア産業特有の課題に特化した支援施策には取り組めていない。開発にかかる支援ニーズがあった場合には、本市の支援メニューの利用を促進したい。		
		C 遅れている			

※(1)は前橋市ぐんま新技術・新製品開発推進補助金

施策の方針		基幹産業のビジネス展開支援と連携強化			
各個別事業の実績	事業名	H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1) 農政部門との連携	—	IoTセミナー開催	2/26情報交換会実施	—
	(2) 6次産業関連事業	とんとん広場視察(12人)	永井酒造視察(17人)	六次産業セミナー(21人)	—
	(3)				
	(4)				
	(5)				
	(6)				
	(7)				
	(8)				
	(9)				
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
		A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)		
	○	B 少し遅れている	6次産業に関連する支援としては、相談に応じる形での個別情報提供にとどまっている。今後、製品開発等にかかるニーズを受けた場合には本市の支援メニュー利用を促進したい。		
		C 遅れている			

### 戦略 3 前橋にマッチした企業誘致の促進の進捗状況

3 - ①						
施策の方針		自然災害が少ない優位性を活かした、首都圏にある企業等のバックアップ機能の誘致促進				
各個別事業の実績	事業名		H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1)	企業誘致セミナー	443人	30人	-	-
	(2)	群馬県「ぐんま企業立地セミナー」への参加等	125人	127人	113人	-
	(3)	バックアップ機能誘致推進	-	-	-	-
	(4)	企業立地促進条例に基づく助成	22社	19社	20社	19社
	(5)					
	(6)					
	(7)					
	(8)					
	(9)					
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
		A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 企業の立地に必要な産業用地の確保(3-⑤)に期間を要するため、誘致実績に結び付いていないが、今年度は埼玉県で開催される大規模展示会へ市内企業と一緒に出展し、自然災害が少ないなど本市の魅力首都圏企業にPRし、今後計画されている新たな産業団地や空き工場への誘致活動を効果的に実施する予定である。			
	○	B 少し遅れている				
		C 遅れている				

3 - ②						
施策の方針		充実した交通網を活かした物流拠点の誘致促進				
各個別事業の実績	事業名		H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1)	前橋商工会議所と連携した企業誘致活動等	-	25社	50社	-
	(2)	企業誘致セミナー(再掲)	443人	30人	-	-
	(3)	群馬県「ぐんま企業立地セミナー」への参加等(再掲)	125人	127人	113人	-
	(4)					
	(5)					
	(6)					
	(7)					
	(8)					
	(9)					
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 五代南部工業団地(拡張)に進出した2企業が平成30年度中に事業を開始している。前述(3-①)のとおり平成31年度は、埼玉県で開催される大規模展示会へ市内企業と一緒に出展し、充実した交通網など本市の魅力首都圏企業にPRし、今後計画されている新たな産業団地や空き工場への誘致活動を効果的に実施する予定である。			
		B 少し遅れている				
		C 遅れている				

※(1)関係機関と連携した企業誘致活動等

3 - ③						
施策の方針		豊富な水資源、農畜産物を活かした食料品製造業の誘致促進				
各個別事業の実績	事業名		H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1)	前橋商工会議所と連携した企業誘致活動等(再掲)	-	25社	50社	-
	(2)					
	(3)					
	(4)					
	(5)					
	(6)					
	(7)					
	(8)					
	(9)					
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 五代南部工業団地(拡張)に進出した1企業が平成30年度中に事業を開始している。今年度は、前述(3-①)のとおり埼玉県で開催される大規模展示会へ市内企業と一緒に出展し、豊富な水資源や農畜産物など本市の強みを首都圏企業へPRし、今後計画されている新たな産業団地や空き工場への誘致活動を効果的に実施する予定である。			
		B 少し遅れている				
		C 遅れている				

※(1)産業界との連携した企業誘致活動等

3 - ④

施策の方針		市内企業が市内で事業を継続できるように、操業環境、事業の拡張性を確保			
各個別事業の実績	事業名	H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1) 事業拡張サポート補助金	2社	4社	4社	3社
	(2) 企業立地促進条例に基づく助成等	22社	19社	20社	19社
	(3) 工場立地法に関する規制緩和(市条例)	—	—	—	—
	(4) 環境配慮型企業を支援する補助金	—	1,203(1件)	《廃止》	—
	(5)				
	(6)				
	(7)				
	(8)				
	(9)				
進捗状況と今後の方向性		各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する			
○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 優遇措置指定の企業に助成を行い、企業誘致や事業継続の一助としている。なお、企業の立地手法に則した助成要件の見直しを検討しつつ、引き続き、助成制度を運用していく。			
	B 少し遅れている				
	C 遅れている				

※(3)~(4)緑地制限の緩和等による工場拡張性の確保等

3 - ⑤

施策の方針		新たな産業用地の確保、居抜き物件の紹介等による進出企業ニーズへの対応			
各個別事業の実績	事業名	H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1) 新たな産業用地の選定及び開発	4件	3件	0件	0件
	(2) 企業誘致促進資金融資	0件	0件	0件	0件
	(3) 企業進出ニーズにこたえた産業用地の確保	1件	0件	0件	0件
	(4) 居抜き物件の紹介	0件	0件	25件(更地含む)	4件
	(5)				
	(6)				
	(7)				
	(8)				
	(9)				
進捗状況と今後の方向性		各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する			
○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) H29で五代南部工業団地(拡張)は完売となったため、市で所有する産業用地がなくなっており、新たな産業用地の確保を目指し、事務を進めている。産業団地造成で必須となる市街化区域編入手続きのスケジュール上、目標のとおり今年度までに整備完了とはならないが、予定している2計画地のうち、西善中内地区は令和2年度末頃の公募開始に向け、用地測量を実施している。また、駒寄スマートIC周辺地区については、今年度から産業団地造成のための環境影響評価業務を行っている。			
	B 少し遅れている				
	C 遅れている				

## 戦略 4 起業家の創出と人材育成の進捗状況

4 - ①		単位:千円			
施策の方針		起業に際しての創業資金の支援、手続きに関する情報提供、ノウハウの習得の支援			
各個別事業の実績	事業名	H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1) 創業支援塾の開催	51人	53人	33人	23人
	(2) 創業センターのセミナー	463人	329人	373人	421人
	(3) 前橋商工会議所 創業スクール	29人	22人	22人	22人
	(4) 東和銀行・3大学 創業スクール	—	31人	28人	29人
	(5) 創業に関する相談窓口の設置	302件	288件	370件	409人
	(6) 創業支援コンサルティング	19件	13件	21件	2件(R1.8.30現在)
	(7) 起業家独立開業支援資金	428,280(48件)	335,880(48件)	174,600(27件)	294,872(33件)
	(8) 創業サポート総合制度	コンサル179件 利子補給85件 保証料補助63件	コンサル163件 利子補給73件 保証料補助57件	コンサル132件 利子補給65件 保証料補助45件	コンサル 97件 利子補給 1月申請 保証料補助 1月申請
(9) まえばし創業支援ネットワーク	10件	14人(33件)	27件	31件	
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 本市創業支援施策における運用見直しの影響で実績値は減少傾向であるが、相談件数は伸びている。また、民間セミナー開催など本市以外の支援事業が充実してきている流れを鑑みて、創業支援に対する環境が安定期に入ったとみる。今後も、創業希望者への情報発信や創業機運醸成事業に注力し、新規開拓に努めるとともに、各支援機関と連携して支援を継続していく。			
	B 少し遅れている				
	C 遅れている				

※(1)～(4)起業のための講座の開設

4 - ②					
施策の方針		起業に係る支援者(市、金融機関、支援機関等)の有機的な連携			
各個別事業の実績	事業名	H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1) 前橋市創業センターの運営	10人入居	11人入居	11人入居	10人入居
	(2) まえばし創業支援ネットワーク(再掲)	10件	14人(33件)	27件	31件
	(3) 金融機関との地域包括協定	2件	2件	3件	3件
	(4) まちなか店舗等開業支援事業補助金	10件	7件	11件	16件
	(5) まちなかオフィス開業支援事業補助金	4件	1件	3件	(4)に統一
	(6) まちなか低未利用地等活用促進事業補助金	—	0件	1件	0件
	(7) まちなか創業支援事業補助金	—	—	1件	(4)に統一
	(8)				
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 中心市街地誘導に関する複数の補助金の再編が行われ、利便性が向上した。また、各支援機関とのネットワークが構築され、まちなかにある前橋市創業センターを創業支援の拠点とする動きが活発化している。今後も前橋市創業センターを核として、支援機関との連携強化及び新規事業創出を図り、創業者に対して一層の支援拡充を行っていく。			
	B 少し遅れている				
	C 遅れている				

4 - ③					
施策の方針		同業種間、異業種間の起業家の交流を促進、マッチング推進と経営能力の醸成支援			
各個別事業の実績	事業名	H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1) 起業家交流会	59人	41人	35人	11月7日開催予定
	(2) 創業センターのセミナー(再掲)	463人	329人	373人	421人
	(3) まちなか店舗事業承継支援補助金	—	—	3件	1件
	(4) 事業承継マッチング事業(創業センター)	0件	0件	1件	1件
	(5) こども起業塾	20人	22人	19人	18人
	(6) 起業の魅力発信事業(動画製作)	—	出演6人	動画再生2,764回	動画再生3,053回
	(7)				
	(8)				
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 創業無関心層に対して創業への興味を抱かせる創業機運醸成事業が、国・県で重視されている。この中で、本市においても創業の魅力発信・機運醸成に係る事業を創業支援等事業計画に位置付け取り組んできた。			
	B 少し遅れている	事業承継については、各種施策を展開しつつも、利用件数が伸び悩んでいる。今後は市単独で取り組むのではなく、セミナーによる啓発や創業及び廃業希望者のマッチングや支援機関のネットワーク事業と連携を図りながら支援を行っていく。			
	C 遅れている				

※(2)若者・女性・シニアの起業精神の育成

## ■ 女性活躍推進計画の進捗状況

■ - ①		単位:千円			
施策の方針		女性の職業生活における活躍を推進するための支援			
各個別事業の実績	事業名	H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1) 前橋市障害者・ひとり親雇用奨励金(再掲)	8件	8件	4件	10件
	(2) 若者・女性の就職支援(カウンセリング)(再掲)	—	1,798人	1,798人	1,329人
	(3) 企業とのマッチング(再掲)	—	52人(企業見学)	54人(企業見学)	43人(企業見学)
	(4) 若者・女性の就職支援セミナー(再掲)	—	903人	1,049人	516人
	(5) 就職面接会等による就職支援	就職41人	就職44人	就職46人	就職22人(9月26日),2月20日開催予定
	(6) 就職定着支援(ジョブセンター)(再掲)	—	2,181人	1,066人	739人
	(7) 介護職員初任者研修講座	17人	18人	12人	9人
	(8) 女性の起業セミナー	30人	46人	96人	62人
	(9) 起業家独立開業支援資金(再掲)	428,280(48件)	335,880(48件)	174,600(27件)	294,872(33件)
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) ジョブセンターによる各種就職支援により、就職者数は前年度と同程度だが、今後就職支援セミナー及び定着支援講座の内容の見直しやハローワークとの連携強化により、効果的な支援策を検討したい。近年求職者が減少傾向にある中、潜在している労働力の開拓を行うとともに、希望職種や勤務条件を把握し、それにマッチングする企業に対して事業への参加を促していく。介護職員初任者研修の受講者は減少しているため、来年度に向けて長寿包括ケア課と作成したチラシを活用し、周知強化及び受講者増加を図る。		
		B 少し遅れている			
		C 遅れている			

■ - ②					
施策の方針		仕事と家庭の両立のための環境の整備について			
各個別事業の実績	事業名	H28実績	H29実績	H30実績	R1.12実績
	(1) 前橋市仕事・子育て両立支援奨励金(再掲)	4件	10件	7件	5件
	(2) 企業主導型事業所内保育施設設置促進補助金(再掲)	—	2件	3件	1件
	(3) 保育サービスの充実(福祉部)	92.3%	91.3%	99.0%	《年度末までに実施》
	(4) 放課後児童クラブの拡充(福祉部)	61ヶ所	64ヶ所	71ヶ所	73ヶ所
	(5) 働く女性に関する法令等の普及・啓発等	《随時実施》	《随時実施》	《随時実施》	《随時実施》
	(6)				
	(7)				
	(8)				
	(9)				
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 奨励金の活用や事業所内保育施設の新設など、市内企業の両立支援に対する取組みが徐々に広がってきた。今後は「仕事と育児／介護の両立支援セミナー」の継続実施により、企業の自主的な取組みを促す。また、放課後児童クラブは拡充されているものの、働く意欲がある保護者の増加に伴い依然として保育環境の充実が求められていることから、引き続き受入先の整備を行っていく。		
		B 少し遅れている			
		C 遅れている			